



東証におけるヘルスケアリート受入に向けた市場整備

参考資料8

■ 有価証券上場規程

- 適時開示項目の追加
 - オペレータ(テナント)の異動(入居時においては、当該オペレータ(テナント)が選定基準に適合している旨を開示)

■ 運用体制報告書(有価証券上場規程1213条第5項に基づき、営業期間経過後3か月以内に東証へ提出)

- 所定の様式に、「テナントの選定基準(テナントには、マスターリース契約におけるマスターレシー、ヘルスケア施設等の運営型資産の施設運営管理を行う会社(いわゆるオペレータ)も含む。)」を追加

■ 適時開示ガイドブック(有価証券上場規程1213条における実務上の取扱いや開示手順を示す実務マニュアル)

- 運用資産等に係る発生事実に、オペレーショナルアセットの稼働状況を「望ましい開示」として明記
 - 売上連動賃料を採用する場合の各資産における月次の売上げ
 - 各資産における月次の入居率(稼働率)

■ 上場の手引き(リート設立・上場に関わる実務者の手引書として、上場に係る手続きを示す実務者ガイドライン)

- 上場審査における実質基準(資産運用等の健全性「適切な体制の整備」として、「テナント(ヘルスケア施設等の運営型資産の施設運営管理を行っている会社(いわゆるオペレータ)を含む。)の選定基準の適合状況を確認する旨」を明記

■ 上場推進に向けた取組み

- ヘルスケアリート上場相談窓口の開設、相談受付を開始
- WEBサイト(東証リートview)のヘルスケアリート特集を活用した情報発信
- イベント等の開催(関連業界団体等と連携)